

2022年度 入学試験問題

数 学

(60分)

【注意】

- ① 問題は①～④まであります。
- ② 解答用紙はこの問題冊子の間にはさんであります。
- ③ 解答用紙には受験番号と氏名を必ず記入のこと。
- ④ 各問題とも解答は解答用紙の所定のところへ記入のこと。

西大和学園高等学校

1

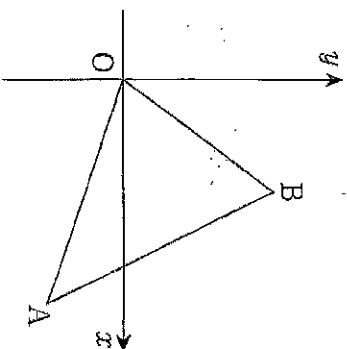
次の各問いに答えよ。

- (1) x, y についての連立方程式 $\begin{cases} ax + by = -60 \\ cx + dy = 42 \end{cases}$ を解く際に、A君は c の値を間違えて $(x, y) = (-2, 8)$; B君は d の値を間違えて $(x, y) = (5, 10)$ と答えました。 a, b の値を求めよ。

(2) $\frac{1}{a} + \frac{2}{b} = \frac{1}{ca}$ を a について解け。

- (3) $\sqrt{28(118-3n)}$ が整数となる自然数 n の値をすべて求めよ。

- (4) 座標平面上に3点 $O(0, 0)$, $A(6, -2)$, $B(3, 4)$ がある。 $\triangle OAB$ の面積の半分が $\triangle OAP$ の面積と等しくなるような点 P を y 軸上にとる。 P の y 座標の値として考えうる値をすべて求めよ。



- (5) 正の数 a の小数部分を b とする。 a, b が $a^2 + b^2 = 44$ を満たすとき、 a の値を求めよ。ただし、ある正の数 x に対して、 $n \leq x < n+1$ を満たす整数 n に対し、 $x-n$ を x の小数部分という。

計算用紙

※切り離してはいけません。

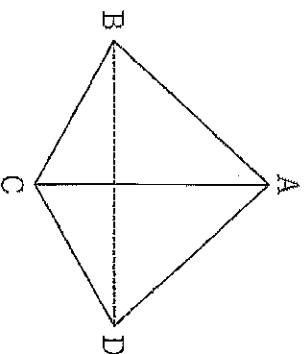
問題は次のページへ続きます。

(6) 正四面体 ABCD があり、この正四面体の頂点を点 P が 1 秒ごとに次の規則に従って移動する。

(規則) 点 P は今ある頂点以外の頂点に等しい確率で移動する。

点 P が最初点 A にあるとき、4 秒後に点 P が点 A にある確率を求めよ。

}



計算用紙

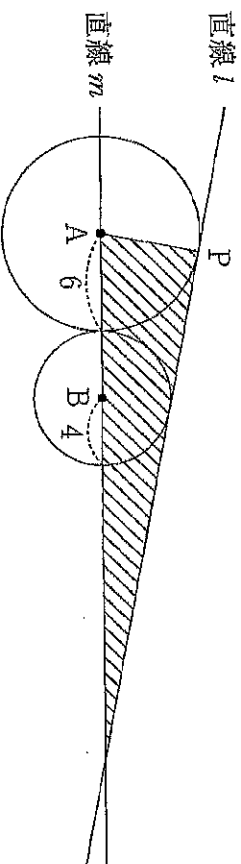
※切り離してはいけません。

問題は次のページへ続きます。

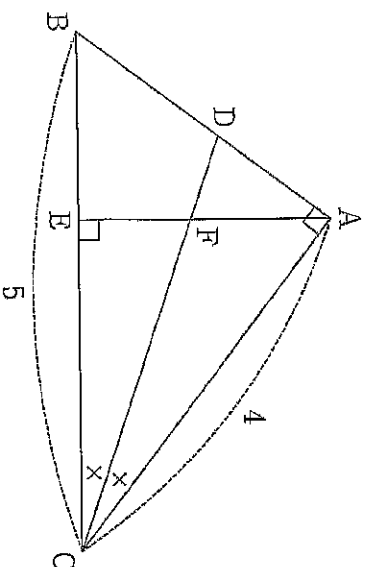
2

次の各問いに答えよ。

- (1) 下の図のように、直線 m 上に中心 A , B がある円と直線 l が接している。中心が A の円は直線 l と点 P で接していて、円同士も接している。中心が A の円と中心が B の円の半径がそれぞれ、 6 と 4 であるとき、斜線部分の面積を求めよ。



- (2) 下の図のように、 $AC=4$, $BC=5$, $\angle A=90^\circ$ の $\triangle ABC$ がある。 $\angle C$ の二等分線と辺 AB の交点を D とする。また頂点 A から辺 BC に垂線を引き、辺 BC , 線分 CD と交わる点をそれぞれ E , F とする。このとき $\triangle ADF$ と $\triangle ECF$ の面積の比を、最も簡単な整数の比で答えよ。

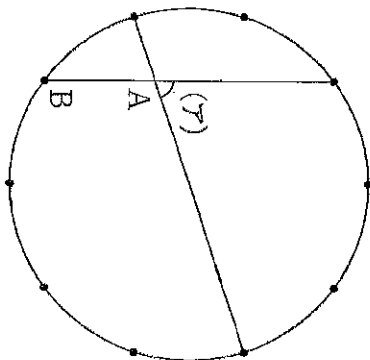


計算用紙

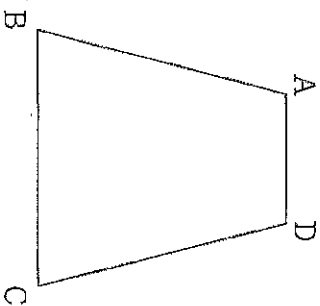
※切り離してはいけません。

問題は次のページへ続きます。

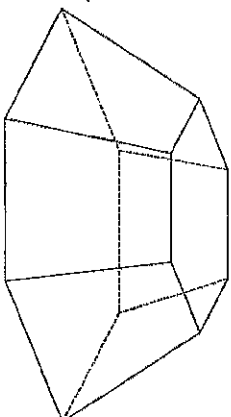
- (3) 下の図の半径が1の円において、円周上の点は円周を10等分する点である。角 $(ア)$ の大きさは °であり、線分ABの長さは である。空欄にあてはまる数を答えよ。



- (4) 下の図アは $AD \parallel BC$, $AB = BC = CD = 4$, $AD = 2$ の台形である。図イの立体は、図アの台形と合同な台形6つと、一辺の長さがそれぞれ2, 4である正六角形1つずつの合計8つの面からできている。このとき、図イの立体の体積を求めよ。



図ア



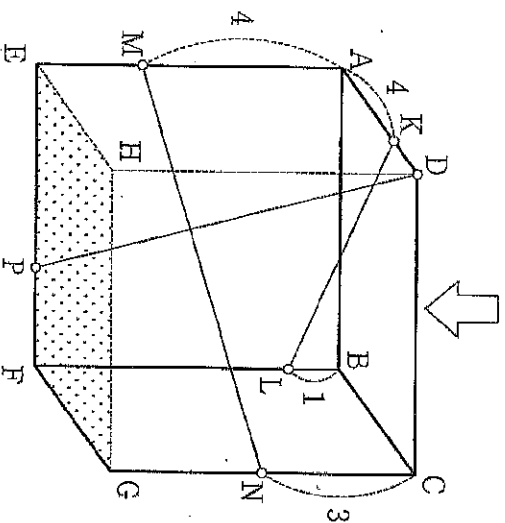
図イ

計算用紙

※切り離してはいけません。

問題は次のページへ続きます。

- (5) 下の図は1本の長さが6である竹ひご（太線および破線）12本を立方体の辺の位置に沿って組み合わせた立体である。AK=4, BL=1, AM=4, CN=3となるように点K, L, M, N, Pをそれぞれ辺AD, BF, AE, CG, EF上にとり、糸（両端が白丸のまっすぐな線）で結んだ。この立体を四角形EFGHが下になるように水平な面におき、水平面に垂直に光を当てると、糸の影がI点で交わった。このとき、DPの長さを求めよ。



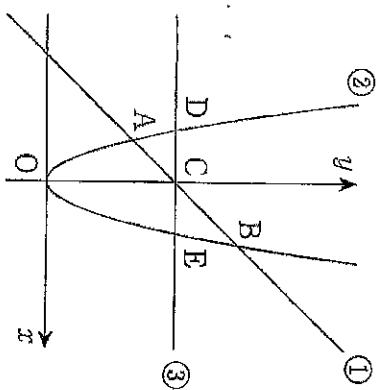
計算用紙

※明り難じてはいけません。

問題は次のページへ続きます。

3

右の図で、直線①は $y = ax + b$ ($a > 0, b > 0$),
放物線②は $y = cx^2$ ($c > 0$), 直線③は $y = b$ のグラフ
であり、点 A, B は①と②の交点、点 C は①と③
の交点、点 D, E は②と③の交点である。また、点 A
と点 D の x 座標は負である。



(1) B(4, 4), E($2\sqrt{3}$, 3) のときの, a, b, c それ
ぞれの値を求めよ。

(2) $a = 2, b = 12, c = 2$ のとき, $\triangle ACO$ を y 軸を軸として, 1 回転させてできる立体
の体積を求めよ。ただし, 座標軸の単位の長さを 1 cm とし, 円周率を π とする。

(3) A(-2, 4), $\triangle DAC$ と $\triangle BCE$ の面積比が 1:2 のときの, a, b, c それぞれの値を
求めよ。

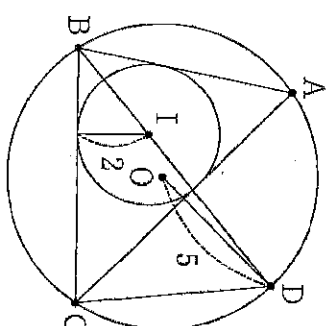
計算用紙

※切り離してはいけません。

問題は次のページへ続きます。

4

図のように、点 O を中心とする半径 5 の円が、 3 点 A, B, C を通り、点 I を中心とする半径 2 の円が $\triangle ABC$ の 3 辺すべてに接している。また、直線 BI と点 O を中心とする半径 5 の円との交点で、点 B と異なる点を D とする。このとき、次の各問いに答えよ。



(1) $DC = DI$ であることを証明せよ。

ただし、 $\angle IBA = \angle IBC$ …①

$\angle ICB = \angle ICA$ …②

が成り立つことは、証明なしに用いてもよいものとする。

(2) $\angle IBC$ の大きさを θ とするとき、 $\angle ODC$ の大きさを θ を用いた式で表せ。

(3) 線分の長さの積 $BI \cdot DI$ の値を求めよ。

(4) 線分 OI の長さを求めよ。

計算用紙

※切り離してはけません。

問題は以上です。

2022年度 西大和学園高等学校入学試験
数学解答用紙

受験番号	氏名

※の欄には何も書かないこと。

1	(1)	(2)	※		
	$(a, b) = ($	$,$	$)$ $a =$		
	(3)	(4)			
	$n =$	(5)	(6)		
	$a =$	(1)	(2)	(3)	
	(1)	(2)	(3)	※	
2	(3)	(4)	(5)		
	\angle				
	(1)	(2)	(3)		
	(1)	(2)	(3)		
	$(a, b, c) = ($	$,$	$)$ cm^3	$(a, b, c) = ($	$,$
3	(1)	(2)	(3)		
	(1)	(2)	(3)		
	(1)	(2)	(3)		
4	(証明)	(1)	※		
	(2)	(3)	(4)		
	(2)	(3)	(4)		
	(2)	(3)	(4)		
	(2)	(3)	(4)		

※